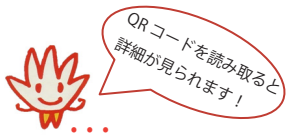
「北海道ポリテックビジョン」とは

北海道ポリテックビジョンは、当校の学生が制作した成果物の展示・発表等を行い、ものづくりに興味を持っていただけるようなプログラムを設定し、地域社会との交流を深める総合的なイベントで、毎年度2月中旬に開催しています。



展示テーマ一覧　【展示会場：体育館（E 棟）・G 棟・J 棟】

〈応用課程　生産システム技術系〉

かぼちゃ自動播種機の開発
小型全自動飲料充填機の開発
視線検出機能を用いた全身性障碍者用コミュニケーションサポートツールの開発
壁面プロッターの開発
ATWS 出展に向けたスノートレーサーの開発

〈応用課程　建築施工システム技術科〉

快適な室内環境に向けた高性能内装材の開発
防音性能の検証と真空を用いた防音工法の開発
避難所生活の環境を改善する居住ブースの開発

〈専門課程　生産技術科〉

溶接可視化装置を用いた溶接アーク現象の解析
NTP時計の製作
暗渠用パイプソケットの自動切断機の製作
カボチャ果柄切り鋏に搭載する電動アシスト装置の開発
不整地走行・探索移動体の設計・製作

〈専門課程　電気エネルギー制御科〉

サーボモータを用いたクレーンゲームの製作
倉庫作業の省力化を目指した自動追尾式荷車の製作
端子自動圧着機の製作
油化装置の製作
屋外環境に対応した電動車いすの製作

〈専門課程　電子情報技術科〉

エゾシカ接近時における頭数及び位置の検出率向上に関する研究（SSD）
エゾシカ接近時における頭数及び位置の検出率向上に関する研究（VGG）
IoT化を目指したモータ設備の故障予知
観葉植物の土壌水分管理の自動化
ローカル線での鉄道車両の自動運行の検討
人に寄り添うことができるレスキューロボットの製作
音声認識を用いたスマートクロックの開発
遠隔操作可能なラジコンカーの試作
多機能スマートミラーの開発
ジャイロセンサを用いた遠隔操作ロボットアームの開発
Arduinoを用いた電子オルガン製作
ジャイロセンサによる筋トレ回数測定装置の開発
6軸センサを用いたコントローラによるドローン制御
Raspberry Pi クラスタ構成によるスーパーコンピュータの作成
動画によるタマネギ加工適性の判別
生体電気測定とその解析
オセロAIの検討と自動難易度調整機能
遺伝的アルゴリズムを用いた歩行シミュレーションの最適化
ＲＰＧ形式の校内案内アプリケーションの作成

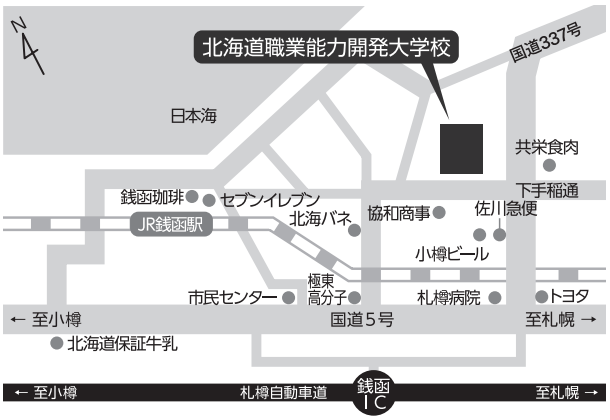
〈専門課程　建築科〉

複合施設を持つ高齢者向け集合住宅の設計～小樽市朝里地区の地域交流を計画する～
小樽市の運河周辺を主とした賑わい調査と北運河に建つ歴史的建築物のコンバージョン
小樽市色内地区に計画する高等学校と地域コミュニケーション施設の設計
小樽市に建つ歴史的建築物の調査　外観図の製作と小樽市における瓦屋根の変遷について
明治後期の住宅建築における洋室外壁の調査　-小舞壁の構造と再現-
需要に応えたサテライトオフィスの設計　～サブオフィスの検討～
AR技術を活用した鉄骨造建築教材の製作～3Dモデルを活用した鉄骨造解説～
間仕切り壁及び内装の制作　～MR技術を使った内装施工の検討～
ログハウスの様式を取り入れた移動式東屋　-工程管理・施工編-
ログハウスの様式を取り入れた移動式東屋　-積算編-
ログハウスの様式を取り入れた移動式東屋　-意匠編-
コンクリートひび割れ面の2次元形状特性分析　-圧縮強度をFc20,Fc40,Fc60と変動させた場合-
コンクリートひび割れ面のフーリエ解析　-圧縮強度をFc20,Fc40,Fc61と変動させた場合-
鉄筋コンクリート有限要素せん断はりモデルの変形特性
鉄筋コンクリート有限要素せん断はりモデルの振動解析
持続可能な北海道の建築～オフグリッドの東川町の家具工房兼住宅
持続可能な北海道の建築～バックキャスティングの手法を用いて能開大キャンパスを計画する（1）～
持続可能な北海道の建築～バックキャスティングの手法を用いて能開大キャンパスを計画する（2）～
持続可能な北海道の建築～バックキャスティングの手法を用いて能開大銭函寮を計画する（1）～
持続可能な北海道の建築～バックキャスティングの手法を用いて能開大銭函寮を計画する（2）～

〈共同研究〉

自動追尾走行機能を備えた有人電動トレーラの開発　【株式会社Will-E】
視線検出機能を用いた全身性障碍者用コミュニケーションボードの開発　【ハーモニックリンク合同会社　北海道医療福祉産業研究会】
かぼちゃ自動収穫機の開発　【国立研究開発法人　農業・食品産業技術総合研究機構】

アクセス・お問合せ・参加申込



お問合せ

北海道職業能力開発大学校

〒047-0261　北海道小樽市銭函３丁目１９０番地
TEL 0134-62-3553　FAX 0134-62-2154

参加申込

参加お申し込みは web でのみ行っております。
下記 URL もしくは右の QR コードよりアクセスください。
URL　http://www3.jeed.go.jp/hokkaido/college/

参加お申し込み専用 QR コード

※新型コロナウィルス感染症対策をとり実施いたします。ご来場の際は当校での対策にご協力ください。
※新型コロナウィルス感染症の拡大状況により、内容の変更または中止となる場合があります。予めご了承ください。
※最新の予定については当校 HP をご確認ください。